



# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤオコー

コード番号 8279 URL <http://www.yaoko-net.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川野 澄人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長

(氏名) 上池 昌伸

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 049-246-7000

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	131,713	7.3	6,343	1.2	6,284	1.8	3,770	1.7
25年3月期第2四半期	122,713	4.2	6,267	2.5	6,170	2.6	3,705	9.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,818百万円 (2.5%) 25年3月期第2四半期 3,724百万円 (8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	194.20	—
25年3月期第2四半期	190.86	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	116,068	53,140	45.5	2,717.92
25年3月期	105,046	49,911	47.2	2,552.70

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 52,767百万円 25年3月期 49,559百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	27.50	—	29.50	57.00
26年3月期	—	28.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	28.50	57.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	265,950	7.3	11,400	3.8	11,230	3.9	6,350	5.5	327.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	20,006,861 株	25年3月期	20,006,861 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	592,276 株	25年3月期	592,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	19,414,585 株	25年3月期2Q	19,414,856 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間につきましては、第7次中期経営計画の2年目として、「豊かで楽しい食生活提案型スーパーマーケット」の更なる充実を図るため、「チェーンとして明らかに差をつける」をメインテーマに掲げ、「ミールソリューションの充実」と「価格コンシャスの強化」による商圏内シェア率アップに取り組んでまいりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### [スーパーマーケット事業]

「ヤングファミリー層」（子育て世代）のお客さまの支持拡大を図るべく、EDLP（常時低価格販売）政策による価格対応の強化、ターゲットを明確にした販促企画の充実などに取り組みました。また、FSP（フリークエントショッパーズプログラム）を活用した各種マーケティング施策を展開しました結果、買上点数や売上の増加に大きく貢献いたしました。

商品面につきましては、4月1日より、新しいプライベートブランド戦略として「Yes! Y AOKO」を開始いたしました。商品コンセプトを明確にして、従来以上に、お客さまの支持を得られるような商品開発に注力してまいります。

また、株式会社ライフコーポレーションとの業務提携検討の中で、5月より、共同開発（調達）商品を順次発売してまいりましたが、9月には、共同開発プライベートブランドであります「star select」を立ち上げ、ロースハム、リサイクルトイレットペーパーなどの新商品をリリースしました。

店舗の運営につきましては、朝一作業の見直しを中心とする店舗作業の標準化、自動発注などのITシステムを活用した業務改善を着実に進め、生産性の向上に努めました。電気料金の値上げに対しては、前期に引き続き、電力使用量の抑制に取り組みました。

店舗につきましては、5月に柏若葉町店（千葉県柏市）、6月に東大和店（東京都東大和市）、7月に西武立川駅前店（東京都昭島市）、9月に志木宗岡店（埼玉県志木市）と4店舗を開設し、既存店4店舗の改装を行ないました。平成25年9月末現在の店舗数は、埼玉県75店舗、千葉県19店舗、群馬県12店舗、東京都7店舗、茨城県7店舗、栃木県5店舗、神奈川県2店舗の計127店舗となりました。

なお、大型旗艦店であります、東大和店は当初想定どおりの売上を確保することが出来ました。同店の開店に合わせ、全社一丸となって新規の商品開発を進めてきましたが、その成果につきましては、今後の新店開発・既存店改装に活用してまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるスーパーマーケット事業の営業収益は126,601百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益は5,962百万円（同0.7%増）となりました。

#### [調剤薬局事業]

株式会社日本アポックにつきましては、1店舗の新規出店に加え（1店舗閉店）、既存店も順調に推移したことから、調剤薬局事業の営業収益は5,118百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は380百万円（同10.2%増）となりました（平成25年9月末現在40店舗）。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの営業収益は131,713百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益は6,343百万円（同1.2%増）、経常利益は6,284百万円（同1.8%増）、四半期純利益は3,770百万円（同1.7%増）となりました。

(注) 「ミールソリューション」とは、お客さまの毎日の食事の献立の提案や料理のアドバイスなど食事に関する問題の解決のお手伝いをする事。

「価格コンシャス」とは、お客さまが買い易い値段、値頃（ねごろ）を常に意識して価格設定を行なうこと。

「F S P（フリークエントショッパーズプログラム）」とは、ロイヤルカスタマーの維持拡大を図るための販売促進に関するマーケティング政策のことで、ポイントカード等でお客さまの購買データを分析して、個々のお客さまに最も適した商品・サービスを提供すること。

## (2) 連結財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11,022百万円増加し、116,068百万円となりました。これは主に、新規出店に係る投資並びに既存店建物等の取得により有形固定資産等が増加したためです。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7,792百万円増加し、62,927百万円となりました。これは主に、借入金が増加したためです。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3,229百万円増加し、53,140百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績が概ね計画通りに推移していることから、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,701	6,919
売掛金	2,811	2,884
商品及び製品	4,947	5,062
原材料及び貯蔵品	180	209
繰延税金資産	1,297	1,474
その他	5,365	4,111
流動資産合計	20,305	20,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,462	32,221
土地	29,599	33,345
その他(純額)	9,060	9,401
有形固定資産合計	65,122	74,968
無形固定資産	2,762	2,737
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,409	1,296
差入保証金	12,504	13,191
その他	2,941	3,212
投資その他の資産合計	16,855	17,700
固定資産合計	84,740	95,406
資産合計	105,046	116,068

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,640	15,077
短期借入金	1,600	3,400
1年内返済予定の長期借入金	3,509	4,632
未払費用	5,599	5,033
未払法人税等	1,932	2,557
賞与引当金	1,962	2,283
商品券回収損引当金	23	24
ポイント引当金	478	414
その他	3,175	2,739
流動負債合計	32,922	36,162
固定負債		
長期借入金	9,646	13,500
再評価に係る繰延税金負債	48	48
退職給付引当金	1,791	1,876
役員退職慰労引当金	820	480
資産除去債務	1,762	2,081
預り保証金	4,613	5,587
その他	3,527	3,192
固定負債合計	22,211	26,765
負債合計	55,134	62,927
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,199	4,199
資本剰余金	3,606	3,606
利益剰余金	48,075	51,272
自己株式	△1,385	△1,385
株主資本合計	54,496	57,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67	77
土地再評価差額金	△5,004	△5,004
その他の包括利益累計額合計	△4,936	△4,926
少数株主持分	351	373
純資産合計	49,911	53,140
負債純資産合計	105,046	116,068

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	117,414	125,937
売上原価	84,084	90,274
売上総利益	33,330	35,663
営業収入	5,299	5,775
営業総利益	38,629	41,439
販売費及び一般管理費	32,362	35,095
営業利益	6,267	6,343
営業外収益		
受取利息	65	62
受取配当金	2	3
その他	27	50
営業外収益合計	96	115
営業外費用		
支払利息	179	163
その他	13	11
営業外費用合計	192	175
経常利益	6,170	6,284
特別利益		
固定資産売却益	75	50
特別利益合計	75	50
特別損失		
固定資産除却損	47	19
その他	0	—
特別損失合計	48	19
税金等調整前四半期純利益	6,197	6,314
法人税、住民税及び事業税	2,628	2,576
法人税等調整額	△170	△69
法人税等合計	2,458	2,506
少数株主損益調整前四半期純利益	3,739	3,808
少数株主利益	33	37
四半期純利益	3,705	3,770



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,739	3,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	10
その他の包括利益合計	△14	10
四半期包括利益	3,724	3,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,691	3,780
少数株主に係る四半期包括利益	33	37

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。